



TITLE:

編集後記 (泌尿器科紀要 第50巻第7号)

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記 (泌尿器科紀要 第50巻第7号). 泌尿器科紀要 2004, 50(7): 520-520

ISSUE DATE:

2004-07

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/113397>

RIGHT:

4. 論文の訂正：査読審査の結果、原稿の訂正を求められた場合は、40日以内に、訂正された原稿に訂正点を明示した手紙をつけて、前記泌尿器科紀要刊行会宛て送付すること、なお、Editorの責任において一部字句の訂正をすることがある。
5. 採択論文：論文が採択された場合、原稿を3.5インチフロッピーディスク・MOディスク・CD-R・CD-RWのいずれかに保存し、編集部へ送付する。ディスクには論文受付番号・筆頭著者名・機種名・ソフトウェアとそのバージョンを明記する。Windowsの場合はMS-Word・一太郎、またMacintoshの場合はEG-Word・MS-Wordとし、特にMacintoshにおいてはMS-DOSテキストファイルに保存して提出すること。
6. 校正：校正は著者による責任校正とする。著者複数の場合は校正責任者を投稿時指定する。
7. 掲載：論文の掲載は採用順を原則とする。迅速掲載を希望するときは投稿時にその旨申し出ること。
 - (1) 掲載料は1頁につき和文は5,775円(税込)、英文は6,825円(税込)、超過頁は1頁につき7,350円(税込)、写真の製版代、凸版、トレース代、別冊、送料などは別に実費を申し受ける。
 - (2) 迅速掲載には迅速掲載料を要する。5頁以内は31,500円(税込)、6頁以上は1頁毎に10,500円(税込)を加算した額を申し受ける。
 - (3) 薬剤の効果、測定試薬の成績、治療機器の使用などに関する治験論文および学会抄録については、掲載料を別途に申し受ける。
8. 別冊：実費負担とし、著者校正時に部数を指定する。

Information for Authors Submitting Papers in English

1. Manuscripts, tables and figures must be submitted in three copies. Manuscripts should be typed double-spaced with wide margins on 8.5 by 11 inch paper. The text of all regular manuscripts should not exceed 12 typewritten pages, and that of a case report 6 pages. The abstract should not exceed 250 words and should contain no abbreviations.
2. The first page should contain the title, full names and affiliations of the authors, key words (no more than 5 words), and a running title consisting of the first author and two words.
e.g.: Yamada, et al.: Prostatic cancer・PSAP
3. The list of references should include only those publications which are cited in the text. References should not exceed 30 readily available citations. Reference should be in the form of superscript numerals and should not be arranged alphabetically.
4. The title, the names and affiliations of the authors, the director's name, and an abstract should be provided in Japanese.
5. For further details, refer to a recent journal.

編集後記

泌尿器科紀要は今年第50巻を発行することとなり、昭和30年(1955年)に第1巻が創刊されてから50年の歴史を持つこととなった。栄誉ある第1巻の第1号第1論文は、京都大学多田茂先生の「尿路結核に関する研究」であった。この論文は大正5年から昭和22年までの間に京都大学で治療された2,439例の尿路結核患者の臨床統計である。第1巻は全4号のみであるが、故宮崎重先生、故石神襄次先生など著名な先生方の原著論文が掲載されている。やはり結核をはじめとする尿路感染症の論文が多い。ちなみに編集後記は第1号には無く、第2号から始まっている。この時の話題は「皮膚科と泌尿器科の専門分化」に関してであったが、故稲田務先生が書かれたものであろうと思われる。

この50年間、紀要も大きく変貌を遂げてきた。紀要刊行に尽力いただいた皆様のご協力と会員の先生方のご理解が無ければここまで継続出来ていなかったと思われる。この場をお借りしてお礼申し上げたい。本年4月からはM女史を編集部にお迎えした。京都大学に在籍しておられた時、紀要刊行に関してお世話になったという歴史もあり、scientific advisorという形でサポートしてもらっている。新しいメンバーを迎えて、心機一転、良い方向にさらなる変貌を遂げていきたい。

(小川 修)

泌尿器科紀要 第50巻 第7号 2004年7月25日 印刷 2004年7月31日 発行
 発行 小川 修 顧問 吉田 修 発行所 泌尿器科紀要刊行会
 〒606-8392 京都市左京区聖護院山王町18 メタボ岡崎301号 電話 (075) 752-0100
 FAX (075) 752-0190

<http://www.kiyou.jp/>

印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入
